

白川町庁舎建設基本設計（案）に対するパブリックコメント実施結果

意見の募集期間	令和4年10月11日（火）～10月25日（火）
資料の公開場所	町ホームページ、すぐメール、総務課財政係
住民周知	町ホームページ、すぐメール
意見の状況	6件（1名）

白川町庁舎建設基本設計（案） パブリックコメントに寄せられた意見と本町の考え方

NO.	項目	ご意見の内容	回答（町の考え方）
1	8 各室計画	多目的スペースに地元飲食店、売店などブースの設置	<p>新庁舎は町民の皆さんが気軽に利用でき、寄りやすい場所にしたいと考えており、多目的スペースは憩いの場としてお茶やコーヒーなどが飲めるカフェやイベントでいろんな売店が設置できる仕様をしたいと考えています。</p> <p>多目的スペースの運用については、今後意見募集を行い、運営希望者についても広く募集しながら検討してまいります。</p>
2	8 各室計画	学校授業ができるスペース 部屋の共有活用ができる造り	<p>新庁舎の議場は議会がないときは、会議室として使用できる造りとしており、授業でも活用できると考えています。1階の中会議室は間仕切り壁を取ることで待合・読書コーナーを含めた1つの部屋として利用できますし、また、2階の中会議室も通常時は間仕切りにより2つの会議室として利用でき、非常時には防災対策室として1部屋にして使用するなど各部屋を有効に活用できる計画としています。</p>
3	9 環境配慮計画	太陽光、蓄電、レンタル電動バイク、レンタル電気自動車、充電スペースの設置	<p>新庁舎の屋根に30kwの太陽光発電パネルを設置し、庁舎内で消費する計画としています。</p> <p>今後公用車の電気自動車化が予想されるので、充電設備の設置及び来庁舎用の充電設備について将来的な設置に対応できる仕様をしたいと考えています。</p> <p>蓄電池、レンタル電動バイク、レンタル電気自動車の設置については、地域脱炭素の取組のアイデアとして参考にさせていただきます。</p>
4	10 仕上げ計画	自然素材を使った塗り壁	<p>施工場所に合った壁材を選定するとともに、自然素材の採用についてもコスト面を考慮しながら検討します。</p>
5	その他	地元企業を使ってほしい	<p>新庁舎は浸水対策の関係で1階を鉄筋コンクリート造、2階を木造としています。内装材や2階構造材、家具など町内産の木材を余すことなく使用することとしており、10月から町内木材関係者の協力により町有林の間伐、庁舎建設用の木材調達を始め、東濃松の色、艶などを最大限に活かすため、1年をかけて天然乾燥をしていきます。</p> <p>新庁舎建設からメンテナンスまで、できる限り多くの地元業者の方々に関わっていただけるよう発注方法について検討します。</p>
6	その他	イベント情報や地元情報を流す	<p>新庁舎多目的スペースにおいてイベント情報や観光情報などデジタルサイネージや掲示板、パンフレット等により、行ってみたいくなるような情報発信を心がけていきたいと思っております。</p>